

# ソフトウェアインストールガイド

SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5







本書は SCIEX 機器をご購入され、実際に使用されるお客様にむけてのものです。本書の著作権は保護されています。本書および本書の一部分を複製することは、SCIEX が書面で合意した場合を除いて固く禁止されています。

本書に記載されているソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供されています。使用許諾契約書で特 に許可されている場合を除き、いかなる媒体でもソフトウェアを複製、変更、または配布することは法律で禁止 されています。さらに、使用許諾契約書では、ソフトウェアを逆アセンブル、リバースエンジニアリング、または 逆コンパイルすることをいかなる目的でも禁止することがあります。正当とする根拠は文書中に規定されてい るとおりです。

本書の一部は、他の製造業者および/またはその製品を参照することがあります。これらには、その名称を商 標として登録しているおよび/またはそれぞれの所有者の商標として機能している部分を含む場合がありま す。そのような使用は、機器への組み込みのため SCIEX により供給された製造業者の製品を指定すること のみを目的としており、その権利および/またはライセンスの使用を含む、または第三者に対しこれらの製造業 者名および/または製品名の商標利用を許可するものではありません。

SCIEX の保証は販売またはライセンス供与の時点で提供される明示的保証に限定されており、また SCIEX の唯一かつ独占的な表明、保証および義務とされています。SCIEX は、明示的・黙示的を問わず、制定法若しくは別の法律、または取引の過程または商慣習から生じるかどうかに関わらず、特定の目的のための市場性または適合性の保証を含むがこれらに限定されない、他のいかなる種類の保証も行いません。これらのすべては明示的に放棄されており、購買者による使用またはそれから生じる不測の事態に起因する間接的・派生的損害を含め、一切の責任または偶発債務を負わないものとします。

研究専用。診断手順には使用しないでください。

ここに記載されている商標および / または登録商標は、関連するロゴを含め、米国および / またはその他の 特定の国における AB Sciex Pte. Ltd.、またはその該当する所有者の所有物です(sciex.com/trademarksを ご覧ください)。

AB Sciex<sup>™</sup> はライセンスの下で使用されています。

Echo、Echo MS、および Echo MS+ は、Labcyte, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録 商標であり、ライセンスの下で使用されています。

Intabio はライセンスに基づいて使用されています。

© 2024 DH Tech. Dev. Pte. Ltd.

1 はじめに	5
インストールの前に知っておくべき重要な情報	5
含まれる機能	6
2亜化	7
2 安什	1
コンピューブの安干	
Willdowsの安干 ネットワーク亜性	9 Q
ホノビノーノ安日 いつトウェア車新機能	9 Q
ククΓ ソエノ 文利 128	10
いつトウェアの要件	10
ライヤンス要件	10
テレビングシート かんしょう アン・シート	10
ユ 次位のの も ア ハ ハ ユ	10
3 インストール方法	13
データフォルダーを安全な場所にバックアップ	13
SCIEX OS ソフトウェアのインストール	14
CAC ソフトウェアのインストール	17
	20
SCIEX OS ソフトウェアをパージョン 1.4 から 3.4 までのパージョンからパージョン	
3.4.5 にアッフクレード	21
旧バージョンの SCIEX OS ソフトウェアからのアッフクレード	23
Analyst ソフトウェアから移行	24
オフションの特定業種向けのアフリケーションのインストール	25
SCIEX OS ソフトウェアの以前のハージョンへのタウンクレート	25
SCIEX OS ソフトウェアを削除	26
4 MS FW Updater ユーティリティ	27
• • • • • • • • • •	
	~~~
5 電子フィセンス	29
サーハーヘースのフィセンスの有効化	29
ノートロックフィセンスを有効化	29
6トラブルシューティング	32
SCIEX OS Installation Repair Tool	32
インストールのトラブルシューティングのヒント	34
インストールのクリーンアップ	36

A 質量分析装置のファームウェアバージョン	
Β デバイスとファームウェア	
C Windows オペレーティングシステム設定	48
Windows Update	48
System Restore	
カスタマーセキュリティガイダンス: バックアップ	
User Account Control Settings	
Region 設定	
Language 設定	
ローカル設定	
D Windows ファイアウォールの構成	
受信接続の構成	54
発信接続の構成	54
E 展開ツールを使用してソフトウェアをインストールする	56
F SCIEX OS ソフトウェアのドキュメント	58
な問い合わせ生	60
6000000000000000000000000000000000000	
ビバー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
おちれなの「レーンク	00
コンフィンテロピング	00
サイバーヤキュリティ	00 0A
説明書	60
HFE F 5 H	

このガイドでは、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5、統合垂直アプリケーション、および Central Administrator Console (CAC)ソフトウェアのインストールに関する情報と手順について説明します。本ガイドには対応している装置 / ファームウェアについての情報に加え、インストールのトラブルシューティングに関するヒントも記載しています。

ソフトウェアの新機能、機能強化、既知の問題については、次のドキュメントを参照:ソフトウェアパッケージに付属の*リリースノート*。

### インストールの前に知っておくべき重要な情報

SCIEX OS ソフトウェアのインストールまたはアップグレードの前に、このガイドをお読みください。

**注:** アップグレードする前に、SCIEX OS ソフトウェアのデータフォルダーを安全な場所にバックアッ プしてください。詳細な情報については、データフォルダーを安全な場所にバックアップを参照してく ださい。これらのフォルダーには、デバイス構成、セキュリティデータ、メソッド、およびバッチが含ま れます。

ソフトウェアのインストールを適切に完了できるよう、本ガイドの手順を実施する際には必ず以下の 点に注意してください。

- SCIEX OS ソフトウェアは、電子ライセンスを使用します。詳細については、電子ライセンスを参照してください。
- SCIEX OS ソフトウェアのすべてのバージョンには、有効なソフトウェアライセンスが必要です。 これらのライセンスは新たに購入した機器に付属しているほか、SCIEX から別途購入することも 可能です。現在のライセンスの有効性についてのご質問、あるいは追加ライセンスの購入につ いては、sciex.com/request-support から SCIEX 販売代理店またはテクニカルサポートまでお 問い合わせください。

**注:** SCIEX OS ソフトウェアのライセンスに加えて、オプションのモジュールおよび機能のライセンスが必要になる場合があります。

- SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 で取得したデータファイルは、以前のバージョンの SCIEX OS ソフトウェアでは開くことができません。ただし、以前のバージョンの SCIEX OS ソフトウェアで取得したデータは、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 で開くことができます。
- SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 で作成した定量テーブルは、それ以前のバージョンの SCIEX OS ソフトウェアでは開くことができません。ただし、以前のバージョンの SCIEX OS ソフトウェアで作 成された定量テーブルは、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 で開くことができます。
- SCIEX OS ソフトウェアの以前のバージョンでサポートされているすべての装置は、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 で引き続きサポートされます。一部の装置では、ファームウェアのアップグレー ドが必要になる場合があります。デバイスとファームウェアを参照してください。
- SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 は、Web ダウンロード パッケージとして入手できます。DVD が必要な場合は、最寄りの販売代理店にお問い合わせください。

- SCIEX OS ソフトウェアを Analyst または Analyst TF ソフトウェアがインストールされているコン ピュータにインストールする場合は、インストールを開始する前に、ハードウェア プロファイルを 非アクティブ化し、Analyst または Analyst TF ソフトウェアを閉じます。
- SCIEX OS ソフトウェアと他のソフトウェア アプリケーションの互換性の詳細については、互換ソフトウェアを参照してください。

### 含まれる機能

SCIEX OS 3.4.5 ソフトウェアには、ソフトウェアの以前のリリースの機能が含まれています。

### コンピュータの要件

SCIEX OS ソフトウェアがインストールされた取得コンピュータ

- ・ 推奨されるコンピュータ:
  - SCIEX Workstation 5860 は、以下を搭載:
    - Intel Xeon W3-2435 プロセッサ(8 コア、16 スレッド、3.1 GHz)
    - 32 GB(2 × 16 GB)DDR4 3200 MHz RDIMM ECC
    - 2 × 1 TB SSD(RAID)
    - Windows 10(64 ビット)、バージョン LTSC 2021。英語のオペレーティング システムの み。
  - SCIEX ワークステーションまたは Workstation+、以下搭載:
    - Intel Xeon W-2245 プロセッサ(8 コア、16.5 MB キャッシュ、3.9 GHz、4.7 GHz Turbo HT 16.5 MB、155W DDR4-2933、NVIDIA P400 または T400 搭載)
    - 32 GB(2 × 16 GB)DDR4 3200 MHz RDIMM ECC
    - SCIEX Workstation: 2 × 1 TB SSD(RAID1)
    - SCIEX Workstation+:2 × 2 TB SSD(RAID1)
    - Windows 10(64 ビット)、バージョン 1809 LTSC。英語のオペレーティング システムのみ。
- ・ 対応コンピュータ:
  - SCIEX Alpha Workstation 2020 は、以下を搭載:
    - Intel Core I5-8500 プロセッサ(6 コア、9 MB キャッシュ、3.0 GHz、4.1 GHz ターボ、HD グラフィックス 630)
    - 32 GB(2 × 16 GB) 2666 MHz DDR4 UDIMM Non-ECC
    - 2 × 2 TB HDD(RAID1)
    - Windows 10(64 ビット)、バージョン 1809 LTSC。英語のオペレーティング システムのみ。
  - X500 QTOF システム: Dell OptiPlex XE2 コンピュータ、以下を搭載:
    - Intel Core I5-4570S プロセッサ (クアッドコア、2.90 GHz、6 MB、HD グラフィックス 4600)
    - 32 GB DDR3 1600 MHz SDRAM
    - 2 × 2 TB HDD(RAID1)

- Windows 10(64 ビット)、バージョン 1809 LTSC。英語のオペレーティング システムのみ。
- Ethernet: 少なくとも 2 つの Ethernet ポート接続。

**注:**より新しいコンピュータモデルを使用できる場合があります。最新の情報については、最寄りの 販売代理店にお問い合わせください。

#### SCIEX OS ソフトウェアを備えた処理コンピュータ

処理コンピュータについては、セクションに示すコンピュータの使用をお勧めします:SCIEX OS ソフ トウェアがインストールされた取得コンピュータただし、次の表の要件を満たす場合は、別のコンピュ ータを使用することができます。

#### 表 2-1: 処理コンピュータの要件

仕様	要件
オペレーティング システム	Windows 10(64 ビット)、バージョン LTSC 2021、1809 LTSC、20H2、 21H2、または 22H2。英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語のオペレーティン グ システムがサポートされています。
プロセッサ	Intel Xeon W3-2435、22.5 MB、8 コア、3.0 GHz ~ 4.5 GHz
RAM	32 GB DDR4、3200 MHz
データストレージ	ノミナル質量システム:2×1 TB Raid 1、NVMe SSD、クラス 40
	測定精密質量システム:2×2 TB Raid 1、NVMe SSD、クラス 40

#### CAC ソフトウェア

注: SCIEX OS ソフトウェアと同じコンピュータに Central Administrator Console (CAC)ソフトウェ アをインストールすることはできません。

CAC ソフトウェアのサーバーとしては、次のセクションに示されているコンピュータの使用をお勧め します:SCIEX OS ソフトウェアがインストールされた取得コンピュータただし、次の表の要件を満た す場合は、別のコンピュータを使用することができます。

#### 表 2-2 : CAC ソフトウェア用サーバーの要件

仕様	要件
オペレーティング システム	Windows 10(64 ビット)、バージョン 1809 LTSC、20H2、または 21H2;Windows Server 2019 以降.英語のオペレーティング システムのみ。
プロセッサ	マルチコア プロセッサ (64 ビット サポート)、3 GHz
RAM	8 GB、32 GB 推奨
データストレージ	最小 1 TB SSD

### Windows の要件

- 言語設定:英語
- ・ 地域設定:英語、フランス語、ドイツ語
- (推奨)システムの復元:無効
- Windows Updates:通知のみ

**注:** SCIEX OS ソフトウェアは、Federal Information Processing Standards (FIPS)が有効なコン ピュータにインストールして使用することができません(System cryptography: Use FIPS compliant algorithms for encryption, hashing, and signing)。

**注:** すべての SCIEX コンピュータには、ローカル管理者レベルのアカウント、abservice が設定済 みです。このアカウントは、SCIEX サービスとテクニカルサポートがシステムのインストール、サー ビス、サポートのために使用します。このアカウントを削除したり、無効にしたりしないでください。ア カウントを削除または無効にしなければならない場合は、SCIEX アクセス用の代替プランを用意 し、ローカル FSE に伝えます。

注: コンピュータが SCIEX から提供されていない場合は、.NET Framework 4.x がコンピュータに インストールされていることを確認してください。.NET Framework がインストールされていない場合 は、SCIEX OS ソフトウェアをインストールする前に、インストール パッケージに含まれる Install/NDP472-KB4054530-x86-x64-AllOS-ENU.exe ファイルを開きます。

### ネットワーク要件

**注:** ネットワーク取得のネットワーク セキュリティ要件については、*ラボ管理者ガイト*を参照してください。このドキュメントは、SCIEX OS ソフトウェアのインストール パッケージ内の Install\ProductSpecificDocumentation フォルダーにあります。

#### ソフトウェア更新機能

ソフトウェア更新機能には以下の追加要件があります。

- ポート 443 で HTTPS プロトコルを使用する外部接続が有効になっています。
- ファイアウォールにより、SCIEX OS ソフトウェアからアマゾン ウェブ サービス (AWS) に次のようなアウトバウンド通信が送信されます:https://sciexos.com。
- Transport Layer Security (TLS) 1.2 以降がインストールされていること。

これらの要件が満たされていることを確認するには、ローカルネットワーク管理者に問い合わせてください。

このバージョンの SCIEX OS ソフトウェアのソフトウェア更新機能は、企業プロキシ サーバーを介し たインターネットへの通信をサポートしていません。プロキシ サーバーが使用されている場合、ユー ザーがソフトウェア更新ページで**更新を確認**をクリックするとエラーが表示されます。

#### CAC ソフトウェア

- Central Administrator Console (CAC) ソフトウェアは、SCIEX OS ソフトウェアとの通信には、 TCP ポート 63333 および 44144 を使用します。
  - CAC サーバーは、ポート 63333 で受信トラフィックを受け入れ、ポート 44144 と 63333 で送信トラフィックを受け入れます。
  - SCIEX OS ソフトウェアを搭載したコンピュータは、ポート 63333 と 44144 で受信トラフィック を受け入れ、ポート 63333 で送信トラフィックを受け入れます。

Windows ファイアウォールの構成を参照してください。

### ソフトウェアの要件

 アナリティクスワークスペースで使用されるレポートテンプレートを作成、開き、編集するには、 Microsoft Office 2013、2016、または 2021 (32 ビットまたは 64 ビット) が必要です。

注: これらのレポート テンプレート機能は、Microsoft Office 365 ではサポートされていません。

注: SCIEX OS ソフトウェアは、Microsoft Office 365 を搭載したコンピュータにインストールできます。 SCIEX OS ソフトウェアと Microsoft Office 365 が同じコンピュータにインストールされている場合、Microsoft Office 365 を使用して SCIEX OS ソフトウェアでレポートを生成し、開くことができます。

**注:** Windows 10 LTSB/LTSC オペレーティングシステムを搭載した測定および処理用のコンピュータは、Microsoft Office 365 に対応していません。

• 中央監視機能に使用するブラウザには、Chrome または Edge を推奨します。

### ライセンス要件

SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 には、有効な SCIEX OS ソフトウェア 3.4 ライセンスファイルによる アクティベーションが必要です。ライセンスファイルは、取得や処理など、使用可能な機能とアプリケ ーションを制御します。CFR、Scout triggered MRM (stMRM) 取得、Molecule Profiler ソフトウェ アなどのオプション機能には、追加のライセンスファイルが必要になる場合があります。

SCIEX OS ソフトウェアでは、ノードロックライセンスとサーバーベースライセンスの両方が利用可 能です。Central Administrator Console (CAC)ソフトウェアでは、ノードロック ライセンスのみが利 用可能です。

### 互換性のあるシステム

以下のシステムは、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 と互換性があります。

質量分析装置	サポートされているイオン源		
X500R QTOF または X500B QTOF システム	Turbo V イオン源		

#### 表 2-3 : サポートされている質量分析装置とイオン源

表 2-3: サポートされている質量分析装置とイオン源 (続き)

質量分析装置	サポートされているイオン源		
ZenoTOF 7600 システム	Turbo V イオン源		
	OptiFlow Turbo V イオン源		
ZenoTOF 7600+システム	Turbo V イオン源		
	OptiFlow Turbo V イオン源		
ZenoTOF 7600 システムを搭載した Echo <sup>®</sup>	Turbo V イオン源		
MS+ システム	OptiFlow Turbo V イオン源		
SCIEX 4500 システム	Turbo V イオン源		
SCIEX 5500 システム	Turbo V イオン源		
	OptiFlow Turbo V イオン源(Micro プローブ)		
SCIEX 5500+システム	Turbo V イオン源		
	OptiFlow Turbo V イオン源(Micro プローブ)		
SCIEX 6500 システム	IonDrive Turbo V イオン源		
	OptiFlow Turbo V イオン源		
	Turbo V イオン源		
SCIEX 6500+システム	IonDrive Turbo V イオン源		
	OptiFlow Turbo V イオン源		
	Turbo V イオン源		
SCIEX Triple Quad 6500+ システムを搭載し	IonDrive Turbo V イオン源		
た Echo® MS システム	OptiFlow Turbo V イオン源		
	Turbo V イオン源		
SCIEX Triple Quad 6500+ システムを搭載し	IonDrive Turbo V イオン源		
た Echo® MS+ システム	OptiFlow Turbo V イオン源		
	Turbo V イオン源		
SCIEX 7500 7500 システム	OptiFlow Pro イオン源		
SCIEX 7500+ 7500 システム	OptiFlow Pro イオン源		

### 互換ソフトウェア

以下のアプリケーションは、Windows 10 オペレーティングシステム上で SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 に対応しています。

#### 表 2-4 : 互換ソフトウェア

ソフトウェア名前	その他の情報
Biologics Explorer ソフトウェア 1.0、 1.1、2.0、3.0、3.1、4.0、および 5.0.1	SCIEX OS ソフトウェアのホームページにあるタイル を使用して、Biologics Explorer ソフトウェア 3.0、3.1 および 4.0 にアクセスします。
CloudConnect 1.8	PeakView ソフトウェア 2.2 以降が必要です。
Intabio ソフトウェア 1.2	
LibraryView ソフトウェア 1.7	SCIEX OS ソフトウェアは、LibraryView ソフトウェア 1.0.x または 1.1 から 1.4 と同じコンピュータにインス トールできません。
Molecule Profiler ソフトウェア 1.3.3.	Molecule Profiler ソフトウェアは、インストールパッケ ージの一部です。インストール手順については、 SCIEX OS ソフトウェアのインストールを参照してくだ さい。
MarkerView ソフトウェア 1.4	MarkerView は、インストールパッケージの一部です。 インストール手順については、SCIEX OS ソフトウェア のインストールを参照してください。
OneOmics スイート 3.4	PeakView ソフトウェア 2.2 以降が必要です。
ProMassProcessor 1.0	—
StatusScope remote monitoring service 2.2、2.2.1、2.2.2、および 2.3	
Instrument Settings Converter	SCIEX OS ソフトウェアのインストールパッケージに同 梱されているバージョンを使用してください。
SCIEX OS to Analyst Software Method Converter	SCIEX OS ソフトウェアのインストールパッケージに同 梱されているバージョンを使用してください。

**注:** SCIEX OS ソフトウェアは、Analyst ソフトウェア 1.6.3 以降および Analyst TF ソフトウェア 1.7.1 以降と同じコンピュータにインストールしてデータ処理を行うこともできます。

**注:** SCIEX OS ソフトウェアは、Analyst ソフトウェア 1.6.2、1.6.3、1.7 以降、および Analyst TF ソフトウェア 1.7.1 以降で取得したデータファイルに対応しています。

**注**: SCIEX OS ソフトウェアは、Analyst Device Driver (ADD)、ChemoView、Cliquid、 MasterView、または MPX ソフトウェアと同じコンピュータにインストールできません。 **注:** ソフトウェアをダウンロードするにはインターネットへのアクセスが必要です。インストールにかかる時間を短縮するため、必要なソフトウェアや資料をすべてインストール前にダウンロードしておくことをお勧めします。

### データフォルダーを安全な場所にバックアップ

SCIEX OS ソフトウェアをアップグレードする前に、ネットワークドライブや DVD などの安全な場所 ヘフォルダーをバックアップします。

- SCIEX OS Data:このフォルダーには、すべてのメソッド、バッチ、データが含まれています。初 期設定では、このフォルダーは D:\SCIEX OS Data にインストールされています。
- ProgramData\SCIEX:このフォルダーにはセキュリティおよびデバイス構成データがすべて含まれています。

**注:** これは隠しフォルダーです。表示されない場合、隠れたアイテムを表示するように File Explorer を設定します。

バックアップソフトウェアでロックされたファイルに遭遇した場合、そのファイルは無視します。

**注:** バックアップは、SCIEX OS ソフトウェアの前のバージョンに戻すために必要です。バックアップ がなく、SCIEX OS ソフトウェアの前バージョンを再インストールする場合、全メソッドの再作成とセ キュリティの再設定が必要となります。

既存の ProgramData\SCIEX フォルダーの名前は変更しないでください。フォルダー名を変更すると、インストール時に新しいフォルダーが作成され、設定は保持されません。メソッド、バッチ、データ、定量テーブルへのアクセスを保持するために、SCIEX OS ソフトウェアの新バージョンにも同じ SCIEX OS Data フォルダーを使用してください。

### SCIEX OS ソフトウェアのインストール

#### 前提条件

- Echo<sup>®</sup> MS および Echo<sup>®</sup> MS+ システム: Echo<sup>®</sup> MS または Echo<sup>®</sup> MS+ システムに正しいフ ァームウェアバージョンがインストールされていることを確認します。デバイスとファームウェア を参照してください。ファームウェアのバージョンをアップグレードするには、SCIEX サポートま でお問い合わせください。
- SCIEX OS ソフトウェア 3.4 ライセンスキーが利用可能であることを確認してください。ライセン スキーは、印刷されたアクティベーション証明書、または SCIEX Now からの電子メールで配 布される場合があります。ライセンスキーがない場合は、SCIEX の販売代理店にお問い合わ せください。
- Windows Update が動作中の場合は、更新が完了するまで待ちます。
- Windows Update の後に再起動が必要な場合は、インストールを開始する前にコンピュータを 再起動します。
- ExionLC 2.0 システム: Analyst ソフトウェア 1.7.3 がインストールされたコンピュータ、または Analyst ソフトウェア 1.7.3 と HotFix 1 または 2 がインストールされたコンピュータで、 SCIEX OS ソフトウェアを測定に使用する場合は、Analyst ソフトウェアをインストールし、必要 に応じて HotFix をインストールしてから、SCIEX OS ソフトウェアのインストールを行ってくださ い。Analyst 1.7.3 HotFix 3 は、SCIEX OS ソフトウェアのインストールの前後いずれでもイン ストールできます。

**注:** VC++2008 SP1 MFC セキュリティ再頒布可能パッケージも必要です。このパッケージがインス トールされていない場合は、インストール プログラムによってインストールされます。フランジを取り 外さないでください。パッケージを削除すると、SCIEX OS ソフトウェア(ExionLC 2.0 システムの使 用時)が正しく動作しなくなります。

この手順を使用して、SCIEX OS ソフトウェアとオプションの統合アプリケーション、MarkerView お よび Molecule Profiler ソフトウェアをインストールします。

インストール中に、ユーザーはインストールのタイプと、インストールするアプリケーションと機能を選択します。

CAC ソフトウェアのインストールについては、CAC ソフトウェアのインストールを参照してください。

注: CAC ソフトウェアは、SCIEX OS インストール パッケージの一部です。ただし、CAC ソフトウェアと SCIEX OS ソフトウェアを同じコンピュータにインストールすることはできません。

注: インストールプログラムは、システムの復元タスクを無効にします。

**注**: インストールの完了後に変更を加えるには、**Modify** オプションを使用する前に SCIEX OS ソフ トウェアで装置を非アクティブ化します。インストールのトラブルシューティングのヒントを参照してく ださい。

1. 管理者権限を持つ Windows ユーザーとしてコンピュータにログオンします。

- 2. すべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
- 3. DVD からソフトウェアをインストールするには、DVD ドライブに DVD を入れます。
- 4. ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールするには、次の手順を実行します。
  - a. sciex.com/software-downloads から必要な zip ファイルをダウンロードします。

**ヒント!** インストール時の問題を避けるため、ファイルはデスクトップ以外の場所に保存します。その後、インストールを開始する前に、外付け USB ストレージデバイスを取り外します。

- b. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして Extract All をクリックし、インストールパッケージを展開します。
- 5. X500 QTOF および ZenoTOF 7600/7600+ システム用の測定用コンピュータ:ドライバーをインストールします。
  - X500 QTOF システム: DVD またはインストールパッケージの Drivers フォルダーを参照 し、xTDC4\_driver\_v1.1.1.exe をダブルクリックしてバージョン 1.1.1 をインストールし ます。
  - ZenoTOF 7600/7600+システム: DVD またはインストールパッケージの Drivers フォル ダーを参照し、Ndigo\_driver\_v1.5.4.exe ファイルをダブルクリックしてバージョン 1.5.4 をインストールします。
- 6. DVD またはインストールパッケージの Install フォルダーで、Setup.exe ファイルをダブ ルクリックします。
- 7. 画面上の指示に従ってください。
   インストール中に、インストールのタイプとインストールするモジュールを選択するプロンプトが表示されます。
  - Acquisition + Processing
  - Processing
  - Administration

SCIEX OS	×
Choose Modules for Installation	
Acquisition + Processing	Administration
Drivers	Central Administrator Console
Agilent systems	
Shimadzu/ExionLC AC/AD/AE systems	
ExionLC 2.0 systems	
M5 MicroLC systems	
Echo® MS systems	
Analytics workspace	
Processing     Analytics workspace	
Molecule Profiler software	
MarkerView software	Previous Next Cancel

#### 図 3-1 : インストールモジュールの選択ダイアログ

注: ExionLC 2.0 システム: Analyst ソフトウェアを測定に使用するコンピュータに SCIEX OS ソフトウェアをインストールする場合は、SCIEX OS ソフトウェアのインストール中に ExionLC 2.0 システムのドライバーをインストールしないでください。

**注:** インストールするモジュールに適切なライセンスの種類であることを確認します。オプション 機能や統合アプリケーションにはライセンスが必要な場合があります。

**注:** インストールの問題発生を回避するため、ソフトウェアをローカルドライブにインストールします。ソフトウェアをネットワークやリムーバブルドライブにインストールしないでください。

**注:** インストールの問題を回避するために、インストールフォルダーへのパスが 118 文字以下 であることを確認してください。パスが 118 文字より長い場合、インストールは処理されませ ん。

**ヒント!** .NET Framework へのアップグレードが必要な場合、インストール中にコンピュータの 再起動を求めるプロンプトが表示されます。ユーザーには、すぐに再起動を続行するか、後で 再起動を延期するかのオプションがあります。ただし、再起動するまでインストールは続行され ません。

インストールが正常に完了しない場合は、SCIEX OS Installation Repair Tool を使用して問題を特定します。SCIEX OS Installation Repair Tool を参照してください。

- 8. コンピュータを再起動します。
- 9. (オプション)SCIEX OS Installation Confirmation Tool を使用して、ソフトウェアが正しくインストールされたことを確認します。
  - a. Windows のスタートメニューから、SCIEX OS > Installation Confirmation Tool を選 択します。
  - b. SCIEX OS Installation Confirmation Tool で、**Start verifying installed files** をクリック します。
  - c. 分析が完了したら、レポートを印刷 をクリックし、プリンタを選択し、Print をクリックします。
- 10. CAC ソフトウェアを使用する場合は、コンピュータ上で Windows ファイアウォールを構成しま す。Windows ファイアウォールの構成を参照してください。 CAC ソフトウェアでの通信には、TCP ポート 63333 および 44144 を使用します。コンピュータ は、ポート 63333 と 44144 の受信トラフィックとポート 63333 の送信トラフィックを許可する必
- 11. ソフトウェアを開きます。

要があります。

12. ライセンスキーを使用して、オプション機能や統合アプリケーションなどのソフトウェアを有効化します。電子ライセンスを参照してください。

**注:** サポートされている正確なノミナル質量システム:SCIEX OS(フルバージョン)のライセンス または SCIEX OS-Q ソフトウェア 3.4 のライセンスに LibraryView ソフトウェアのライセンスが 含まれている場合、LibraryView ソフトウェアは別にインストールする必要があります。

注: SCIEX OS ソフトウェアライセンスに加えて、オプション機能や統合アプリケーションにもラ イセンスが必要な場合があります。これらの機能を使用する前に、必ずライセンスを取得して有 効化してください。

13. (必要に応じて)取得コンピュータの場合、MS FW Updater を実行して、MS ファームウェアと 機器設定テーブルを更新します。MS FW Updater ユーティリティおよび質量分析装置のファ ームウェアバージョンを参照してください。

**注:** ユーザーに SCIEX OS ソフトウェアへのアクセスを許可するには、ユーザーをセキュリティ データベースに追加します。*ラボ管理者ガイト*または*ヘルプ*を参照してください。

### CAC ソフトウェアのインストール

#### 前提条件

- CAC ソフトウェアのライセンスキーが使用可能であることを確認します。ライセンスキーは、印刷されたアクティベーション証明書、または SCIEX Now からの電子メールで配布される場合があります。ライセンスキーがない場合は、SCIEX の販売代理店にお問い合わせください。
- Windows Update が進行中の場合は、更新が完了するまで待ちます。
- Windows Update 後に再起動が必要な場合は、インストールを開始する前にコンピュータを再 起動してください。

ソフトウェアを DVD からインストールする場合は、必ず正規の SCIEX DVD からソフトウェアをイン ストールし、インストール後には正しいバージョンがインストールされていることを確認してください。

注: インストールプログラムは、システムの復元タスクを無効にします。

**注:** インストールに変更を加えるには、Modify オプションを使用する前に SCIEX OS ソフトウェアで 装置を非アクティブ化します。インストールのトラブルシューティングのヒントを参照してください。

- 1. 管理者権限を持つ Windows ユーザーとしてコンピュータにログオンします。
- 2. すべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
- 3. DVD からソフトウェアをインストールするには、DVD ドライブに DVD をロードします。
- 4. ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールするには、次の手順を実行します。
  - a. 必要な.zip ファイルを SCIEX の web サイトからダウンロードします。

ヒント! インストール時の問題を避けるため、ファイルはデスクトップ以外の場所に保存します。その後、インストールを開始する前に、外付け USB ストレージデバイスを取り外します。

- b. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして Extract All をクリックし、インストールパッケージを展開します。
- 5. DVD またはインストールパッケージの Install フォルダーにある Setup.exe をダブルクリックします。
- 6. 画面上の指示に従ってください。インストールモジュールの選択ダイアログで、Central Administrator Console を選択します。

SCIEX OS × Choose Modules for Installation Administration Acquisition + Processing Central Administrator Console Drivers Agilent systems Shimadzu/ExionLC AC/AD/AE systems ExionLC 2.0 systems M5 MicroLC systems Echo® MS systems Analytics workspace Processing Analytics workspace Molecule Profiler software MarkerView software Previous Next

図 3-2: インストールモジュールの選択

**注:** インストールの問題発生を回避するため、ソフトウェアをローカルドライブにインストールします。ネットワークやリムーバブルドライブ上にインストールしないでください。

**注:** インストールの問題を回避するために、インストールフォルダーへのパスが 118 文字以下 であることを確認してください。それより長い場合、インストールは続行されません。

**ヒント!**.NET へのアップグレードが必要な場合、インストール中にコンピュータの再起動を求めるプロンプトが表示されます。ユーザーは、再起動をすぐに続行するか、後で再起動を延期するオプションを選択できます。ただし、再起動するまでインストールは続行されません。

インストールが正常に完了しない場合は、SCIEX OS Installation Repair Tool を使用して問題を特定します。SCIEX OS Installation Repair Tool を参照してください。

7. プロンプトが表示されたら、ソフトウェアのインストール後にコンピュータを再起動します。

**注**: 初めてソフトウェアをインストールした後は、プロンプトが表示されなくても、再起動することをお勧めします。ソフトウェアの再インストール後、再起動は必要ありません。

- 8. (オプション)SCIEX OS Installation Confirmation Tool を使用して、ソフトウェアが正しくインストールされたことを確認します。
  - a. Windows のスタートメニューから、SCIEX OS > Installation Confirmation Tool を選 択します。

- b. SCIEX OS Installation Confirmation Tool で、**Start verifying installed files** をクリック します。
- c. 分析が完了したら、レポートを印刷 をクリックし、プリンタを選択し、 Print をクリックします。
- 9. CAC サーバーで Windows ファイアウォールを構成します。Windows ファイアウォールの構成 を参照してください。

SCIEX OS ソフトウェアでの通信には、TCP ポート 63333 および 44144 が使用されます。受信トラフィック用にポート 63333 を開き、送信トラフィック用にポート 44144 と 63333 を開きます。

- 10. SCIEX OS ソフトウェアを使用してコンピュータに Windows ファイアウォールを設定します。 Windows ファイアウォールの構成を参照してください。 CAC サーバーでの通信には、TCP ポート 63333 および 44144 が使用されます。受信トラフィ ック用にポート 63333 と 44144 を開き、送信トラフィック用にポート 63333 を開きます。
- 11. ソフトウェアを開きます。
- 12. ライセンス キーを使用してソフトウェアをアクティブ化します。電子ライセンスを参照してくださ い。
- 13. CAC ソフトウェアを構成します。CAC ヘルプを参照してください。

**注:** 管理モードは、CAC または SCIEX OS ソフトウェアで変更できます。SCIEX OS ソフトウェ アで管理モードを設定する手順については、SCIEX OS ソフトウェア ヘルプ システムを参照し てください。

### ソフトウェアのアップグレード

3.4 よりも前のバージョンの SCIEX OS からのアップグレードには、ソフトウェアの新規ライセンスが 必要になります。

# SCIEX OS ソフトウェアをバージョン 1.4 から 3.4 までのバージョン からバージョン 3.4.5 にアップグレード

#### 前提条件

- SCIEX OS ソフトウェアのライセンスキーが使用可能であることを確認します。対象となるお客様は、SCIEX Now の登録ソフトウェアページでソフトウェアのアップグレードボタンをクリックして、アップグレードライセンスキーを取得することもできます。
- 定量テーブルに IF という名前のカスタム列が含まれている場合は、列名を変更します。
- コンピュータにインストールされているすべての特定業種向けのアプリケーションのバージョン がサポートされていることを確認してください。サポートされているバージョンについては、互換 ソフトウェアを参照してください。必要に応じて、SCIEX OS ソフトウェアをアップグレードする前 に、特定業種向けのアプリケーションを更新します。オプションの特定業種向けのアプリケーションのインストールを参照してください。
- Windows Update が進行中の場合は、更新が完了するまで待ちます。
- Windows Update のアップデート後に再起動が必要な場合は、アップグレードを開始する前に コンピュータを再起動してください。
- ExionLC 2.0 システム: Analyst ソフトウェア 1.7.3 がインストールされたコンピュータ、または Analyst ソフトウェア 1.7.3 と HotFix 1 または 2 がインストールされたコンピュータで、 SCIEX OS ソフトウェアを測定に使用する場合は、Analyst ソフトウェアをアップグレードし、必 要に応じて HotFix をインストールしてから、SCIEX OS ソフトウェアのアップグレードを行ってく ださい。Analyst 1.7.3 HotFix 3 は、SCIEX OS ソフトウェアのアップグレードの前後いずれで もインストールできます。

インストールプログラムは、このバージョンに内蔵されているパッチを警告なしで削除します。

SCIEX OS ソフトウェアのインストール中に、Molecule Profiler やアナリティクスなど、インストールするモジュールを選択します。

注: CAC ソフトウェアは、SCIEX OS ソフトウェアのインストール パッケージの一部です。ただし、 CAC と SCIEX OS ソフトウェアを同じコンピュータにインストールすることはできません。

- 1. すべてのデバイスを非アクティブ化してから、SCIEX OS を閉じます。
- 2. 他のすべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
- 3. C:\ProgramData\SCIEX フォルダーをバックアップします。データフォルダーを安全な場所 にバックアップを参照してください。
- 4. SCIEX OS ソフトウェア 1.4 からのアップグレードの場合:監査証跡機能が使用されている場合、以下の手順を行ってワークステーション監査データを保存します。
  - a. フォルダー、C:\ProgramData\SCIEX に移動して、Audit Data という名前のフォル ダーを作成します。新しいフォルダーに対し、システム、ユーザー、管理者の読み取り/書き 込みのアクセス権を付与します。
  - b. フォルダー、SCIEX OS Data\common-project-area\Audit Data に参照し、次のファイルをコピーします。

- WorkstationAuditMap.atms
- WorkstationAuditMapTemplates.atms
- WorkstationAuditTrailData.atds

注: デフォルトでは、SCIEX OS Data は D: \ にインストールされます。

- c. ファイルをフォルダー C:\ProgramData\SCIEX\Audit Data に貼り付けます。
- 5. 管理者権限を持つ Windows ユーザーとしてコンピュータにログオンします。
- 6. 取得コンピュータ:次の手順を実行します。
  - a. 現在インストールされている SCIEX OS ソフトウェアを開きます。
  - b. MS チューンワークスペースを開きます。
  - c. Positive MS チューニングをクリックします。
  - d. 左パネルのチューニング設定の保存をクリックし、次に設定を保存をクリックします。
- 7. SCIEX OS Data フォルダーをバックアップします。データフォルダーを安全な場所にバックア ップを参照してください。
- 8. 次のいずれかの操作を行います。
  - ソフトウェアを DVD からインストールする場合は、DVD ドライブに DVD を挿入して、手順 12 に進みます。
  - ・ ダウンロードしたファイルからソフトウェアをインストールする場合は、手順9に進みます。
- 9. 必要な.zip ファイルを SCIEX の web サイトからダウンロードします。

**ヒント!** インストール時の問題を避けるため、ファイルはデスクトップ以外の場所に保存します。 その後、インストールを開始する前に、外付け USB ストレージデバイスを取り外します。

- 10. ダウンロードが完了したら、ダウンロードしたファイルを右クリックして Extract All をクリックし、 インストールパッケージを展開します。
- 11. 取得コンピュータ:ドライバーをアップグレード:
  - X500 QTOF システム: DVD またはインストール パッケージの Drivers フォルダーを参照し、xTDC4\_driver\_v1.1.1.exe をダブルクリックして、旧バージョンの TDC ドライバーを削除し、バージョン 1.1.1 をインストールします。
  - ZenoTOF システム: DVD またはインストールパッケージの Drivers フォルダーを参照 し、Ndigo\_driver\_v1.5.4.exe ファイルをダブルクリックして、旧バージョンの ADCド ライバーを削除し、バージョン 1.5.4 をインストールします。
- 12. DVD またはインストールパッケージ内の Setup.exe をダブルクリックします。
- 13. 画面上の指示に従ってください。プロンプトが表示されたら、取り付けるモジュールを選択しま す。

**ヒント!**.NET へのアップグレードが必要な場合、インストール中にコンピュータの再起動を求めるプロンプトが表示されます。ユーザーは、再起動をすぐに続行するか、後で再起動を延期するオプションを選択できます。ただし、再起動するまでインストールは続行されません。

アップグレードが正常に完了しない場合は、SCIEX OS Installation Repair Tool を使用して問題を特定します。SCIEX OS Installation Repair Tool を参照してください。

- 14. (オプション)SCIEX OS Installation Confirmation Tool を使用して、ソフトウェアが正しくインストールされたことを確認します。
  - a. Windows のスタートメニューから、SCIEX OS > Installation Confirmation Tool を選択します。
  - b. SCIEX OS Installation Confirmation Tool で、**Start verifying installed files** をクリック します。
  - c. 分析が完了したら、レポートを印刷 をクリックし、プリンタを選択し、Print をクリックします。
- 取得コンピュータの場合、必要に応じて、MS FW Updater ユーティリティを実行して、質量分析装置のファームウェアと構成テーブルを更新します。MS FW Updater ユーティリティを参照してください。
   サポートされているファームウェアバージョンについては、質量分析装置のファームウェアバージョンを参照してください。
- 16. 必要に応じて、ExionLC 2.0 システムドライバーをインストールします。

#### 旧バージョンの SCIEX OS ソフトウェアからのアップグレード

バージョン 1.4 よりも前のバージョンの SCIEX OS ソフトウェアからアップグレードするには、旧バー ジョンの SCIEX OS ソフトウェアをアンインストールしてから新しいバージョンをインストールします。

- 1. すべてのデバイスを非アクティブ化してから、SCIEX OS を閉じます。
- 2. 他のすべてのアプリケーションが閉じていることを確認してください。
- 3. C:\ProgramData\SCIEX フォルダをバックアップします。次のセクションを参照:データフォ ルダーを安全な場所にバックアップ。
- 4. Windows Apps & features コントロール パネルで、SCIEX OS ソフトウェアを削除します。
- 5. SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 をインストール次のセクションを参照:SCIEX OS ソフトウェアの インストール。
- 6. 特定業種向けのアプリケーションをアップグレードします。次のセクションを参照:オプションの 特定業種向けのアプリケーションのインストール。

### Analyst ソフトウェアから移行

#### 前提条件

- SCIEX Now Learning Hub で入手可能な SCIEX OS eLearning を完了します。
- 取得コンピュータが SCIEX OS ソフトウェアの要件を満たしていることを確認します。
- SCIEX OS ソフトウェアのライセンスを購入します。

SCIEX 4500、5500、5500+、6500、および 6500+ システムからデータを収集するために Analyst ソフトウェアを使用しているお客様は、SCIEX から入手可能な新しい質量分析ソフトウェアである SCIEX OS ソフトウェアにアップグレードできます。オンサイト アップグレード サービスは、SCIEX から利用できます。詳細については、営業担当者またはフィールド サービスエンジニア(FSE)にお 問い合わせください。

**注**: SCIEX は、Analyst と SCIEX OS ソフトウェアの両方を使用して同じ質量分析装置からデータを取得するワークフローをサポートしていません。

- 1. SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 をインストールします。次のセクションを参照: SCIEX OS ソフト ウェアのインストール。
- Instrument Settings Converter を使用して、質量分析装置の設定を Analyst ソフトウェアから SCIEX OS ソフトウェアにインポートします。次のドキュメントを参照: Instrument Settings Converter リリースノート

**ヒント!** リリースノートは、SCIEX OS ソフトウェアのインストール パッケージ内の Instrument Settings Converter フォルダにあります。

**注:** SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 のインストール パッケージで提供される Instrument Settings Converter のバージョンを使用してください。

- 3. MS メソッド SCIEX OS ワークスペースで、開く > ファイルの変換をクリックします。
- 4. Analyst ソフトウェアで作成された MS メソッドをインポートし、SCIEX OS ソフトウェアの形式に 変換します。

**注**: MS メソッド情報のみが変換されます。LC メソッドは、SCIEX OS ソフトウェアで手動で作成する必要があります。

5. SCIEX OS ソフトウェアで転送された設定が正しいことを確認します。

**ヒント!** MS チューンワークスペースの MS スキャンチューニング手順で MS スキャンを確認オ プションを使用して、設定を確認します。インストールされている制御ソフトウェアに関わらず、 予測結果は同じになります。

### オプションの特定業種向けのアプリケーションのインス トール

統合アプリケーション、MarkerView および Molecule Profiler ソフトウェアは、SCIEX OS ソフトウェ アとともにインストールされます。手順については、次のセクションを参照:SCIEX OS ソフトウェア のインストール。

注: これらのアプリケーションは、別のライセンスファイルを使用して有効化されます。

SCIEX OS ソフトウェアのインストール後、次のアプリケーションをインストールします。

- Biologics Explorer ソフトウェア
- LibraryView ソフトウェア

注: サポートされているバージョンについては、次のセクションを参照:互換ソフトウェア。

注:新しいバージョンのアプリケーションが利用可能な場合は、sciex.com/request-support に連絡 してソフトウェアの互換性を確認してください。

#### 前提となる手順

- SCIEX OS ソフトウェアのインストール
- SCIEX OS ソフトウェアが閉じていることを確認してから、オプションのアプリケーションをインスト ールします。

**注:** 手順については、オプションのアプリケーションのドキュメントを参照: Biologics Explorer ソ フトウェア リリース ノートまたは LibraryView ソフトウェアインストールガイド.

### SCIEX OS ソフトウェアの以前のバージョンへのダウ ングレード

SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 から SCIEX OS ソフトウェア 1.6.1 以降にダウングレードするには、 この手順を実行します。SCIEX OS ソフトウェアの旧バージョンにダウングレードするには、 sciex.com/request-support にお問い合わせください。

- 1. Windows Apps & features コントロール パネルで、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 を削除します。
- 2. .NET Framework 4.8 を削除します。
- 3. 2014 年から 2019 年までのすべての Microsoft C++再頒布可能パッケージを削除します。
- 4. SCIEX OS ソフトウェアの以前のバージョンをインストールします。

**注:** インストールに失敗した場合は、クリーンアップの手順を実行してください。インストールのクリー ンアップを参照してください。

### SCIEX OS ソフトウェアを削除

#### 前提条件

・ インストールされている SCIEX OS HotFixes を削除する。

- 1. 管理者権限を持つ Windows ユーザーとしてコンピュータにログオンします。
- 2. Start > Control Panel > Programs and Features をクリックします。

**ヒント!** コントロール パネル コンポーネントが Category で表示されている場合は Start > Control Panel > Programs > Programs and Features > Uninstall a program をクリックします。

3. SCIEX OS を選択し、Uninstall をクリックします。

ソフトウェアが削除されます。ユーザーの介入は必要ありません。

注: ライセンスファイルは削除されず、SCIEX OS ソフトウェアを再度インストールすると使用できます。

SCIEX OS ソフトウェアでは、サポートされているファームウェアバージョンが接続された質量分析 装置にインストールされている必要があります。このユーティリティを使用して、質量分析装置のファ ームウェアバージョンをアップグレードします。

サポートのリストについては、質量分析装置のファームウェアバージョンを参照してください。

#### 前提条件

- SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 がインストールされている。
- ・ 質量分析装置は、デバイスワークスペースでアクティブである。
- コンピュータが、質量分析装置に接続されている。
- ユーザーは、Windows では管理者として、また SCIEX OS ソフトウェアのユーザー データベースでは管理者としてログオンしています。
- すべてのデータ取得を停止してから、キューをクリアします。
   キューに待機中のサンプルがないことを確認します。
- 2. SCIEX OS ソフトウェアを閉じます。
- 3. SCIEX OS ソフトウェアのインストール パッケージで、\FirmwareUpdater\フォルダーを参 照し、MS FW Updater.exe ファイルをダブルクリックします。

#### 図 4-1: MS FW Updater ユーティリティ

MS FW Updater			-		$\times$
Update					
FW: Installed firmware version Config: Installed config table					
Check Current Version			Run Upda	ate	
Select Update	Update Details				
Firmware update 1	Firmware versio	n in Firmwa	are updat	e 2	
Firmware update 2	Config table in Firmware update 2				
Run update					

- 4. Select Update リストで、質量分析装置とソフトウェアのバージョンを選択します。
- 5. Run Update をクリックして、画面上の指示に従います。

図 4-2 : MS FW Updater 進捗バー

MS FW Updater	
The update has completed. Restart the mass spectrometer and then activate the required devices.	
	<u>о</u> к

6. 更新が完了したら、進捗バーの OK をクリックして、ユーティリティを閉じます。

**注**: SCIEX OS ソフトウェアのイベントログは、ファームウェアが正常に更新されたことを示します。

- 7. 30秒待ち、質量分析装置を再起動します。システムユーザーガイトを参照してください。
- SCIEX OS ソフトウェアを開き、構成ワークスペースのデバイスページを開きます。 質量分析装置はリストから削除されています。
- 9. 装置リストに質量分析装置を追加してから、必要な装置を有効化します。

MS FW Updater ユーティリティを使用すると、SCIEX OS ソフトウェアの旧バージョンでサポートされているファームウェアバージョンに戻すことができます。Firmware Updater ユーティリティを再度起動し、必要なバージョンを選択して、Run Update をクリックします。

SCIEX OS ソフトウェアでは、取得と処理ワークステーション両方のノードロックライセンスをサポートしています。ノードロックライセンスは、1 台のコンピュータでしか使用できません。サーバーベースのライセンスは、処理ワークステーションのみ対応しています。SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 とオプションの機能およびアプリケーションのライセンス ファイルを、SCIEX OS ソフトウェアがインストールされているコンピュータの C:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS フォルダーにインストールします。

**注:** Central Administrator Console (CAC)ソフトウェアでは、ノードロック ライセンスのみがサポートされています。

**注:** ライセンスを有効化した後、コンピュータの日時を変更しないでください。ライセンスを有効化した後で日時を変更すると、ソフトウェアが正常に動作しなくなる恐れがあります。

**注:** ノードロックライセンスファイルを変更しないでください。ライセンスファイルを変更すると、ライセンスが無効になります。ライセンスは復元できません。

### サーバーベースのライセンスの有効化

注: この手順は、Central Administrator Console (CAC)ソフトウェアには適用されません。

- サーバーベースのライセンスについては、IT 部署に連絡して次のタスクを実行してください。
- 1. ライセンスサーバーを設定します:
  - a. IT 部門に License-Server-Setup.zip ファイルのダウンロードを依頼します。 sciex.com/software-downloads に移動し、Additional Downloads > License Server Setup > License Server Setup Software をクリックします。
  - b. ダウンロードしたパッケージに付属している License Server Setup Guide の指示に従ってください。
- 2. クライアントコンピュータ用のライセンスファイルを作成します。
- 3. SCIEX OS ソフトウェアがインストールされている各クライアント コンピュータにライセンス ファ イルをインストールします。

### ノードロックライセンスを有効化

#### 前提条件

- ライセンスキーが必要です。
- 1. デスクトップで、SCIEX OS アイコンをダブルクリックします。

#### 図 5-1: ライセンス認証ダイアログ

SCIEX OS Activation				
For server-based license activation, close this window and contact the IT department.				
To start a node-locked license activition, obtain and install a license file by doing the following:				
A license file is required to activate, close this window and contact the IT department. Note: Optionally, a demo license key can be used. It unlocks the software for a limited period.				
Enter the license key from the license certificate or packaging here:				
2. Record the following computer ID:				
NORFENERACE EARCHIPTINGSE EARCHIPTINGS				
Copy ID to Clipboard				
<ol> <li>Click the following link and follow the instructions: https://sciex.com/request-support After the required information is submitted, SCIEX sends the license file by email.</li> </ol>				
4. Save the license file from the email message to the Desktop.				
5. Click the following button below to install the license file.				
Install License File				
For assistance, click EAQs Close				

2. Activation ダイアログのステップ1で、ライセンスキーを入力します。

ライセンスキーは、印刷されたアクティベーション証明書、または SCIEX Now からの eメール で配布される場合があります。ライセンスキーがない場合は、SCIEX の販売代理店にお問い 合わせください。

**注:** ライセンスキーは AID で始まり、32 文字が続きます。4 桁のコードが 8 つあり、ハイフンで 区切られた形式になっています。

ライセンスキーを入力すると、Copy ID to Clipboard と Install License File ボタン、および Activation ダイアログのステップ 3 のリンクが有効になります。

- 3. Activation ダイアログで、手順 3 のリンクをクリックします。 SCIEX ログイン Web ページが開きます。
- 4. SCIEX アカウントにログオンするには、Log In または Create an Account をクリックします。

アカウントの作成またはログオンが完了すると、SCIEX ソフトウェアライセンス認証の Web ページが開きます。最初の3つのフィールドには、ユーザーの名、姓、および電子メールアドレスが表示されます。

このコンピュータ上で SCIEX OS ソフトウェアのライセンスを有効化する場合、License Key フィールドには正しい情報が表示されます。

- SCIEX OS ソフトウェアのライセンスを別のコンピュータで有効化する場合は、コンピュータ ID とライセンスキーを入力します。
   コンピュータ ID とは、コンピュータをネットワークに接続するために使われるネットワークポートの MAC アドレスのことです。
- 6. Computer ID フィールドが空の場合は、次の手順を実行します。
  - a. Activation ダイアログの Copy ID to Clipboard をクリックします。
  - b. SCIEX ソフトウェアのアクティベーション Web ページで、**Computer ID** フィールドに ID を 貼り付けます。
- 7. (オプション)Nickname フィールドに名前を入力します。
- 8. Select Your Instrument フィールドで、リストから装置を選択します。
- 9. Serial Number フィールドに、質量分析装置のシリアル番号を入力します。

注: 処理ワークステーションのノードロックライセンスを有効化するには、SCIEX 機器のシリア ル番号を使用します。機器のシリアル番号が利用できない場合は、SCIEX サポート (sciex.com/contact-us)にご連絡ください。

- Submit をクリックします。
   ライセンス ファイルを含む電子メールが送信されることを示すメッセージが表示されます。
- 11. 電子メールを受信したら、付属のライセンスファイルを C:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS フォルダーに保存します。
- SCIEX NowWeb ページを使用して、CFR、Scout triggered MRM (stMRM) 取得、Central Administrator Console (CAC)ソフトウェア、Molecule Profiler ソフトウェアなどのオプション機 能とアプリケーションのライセンスを取得し、有効化します。詳細については、sciex.com/ request-support のテクニカル サポートにお問い合わせください。

### **SCIEX OS Installation Repair Tool**

#### 前提条件

 SCIEX OS ソフトウェアのインストールを修復:インストールプログラム (Install/Setup.exe)を起動し、Repair オプションを選択します。

修復が正常に完了しない場合は、次の手順を実行します。

**注:** SCIEX OS Installation Repair Tool は、Central Administrator Console (CAC)ソフトウェアの インストールには使用できません。

- インストールのステータスを表示するには、SCIEX OS ソフトウェアのインストールパッケージ で Installation Repair Tool フォルダーを参照し、 Sciex.Installer.Repair.exe をダブルクリックします。
  - インストール済み SCIEX モジュールのリストでは、正常にインストールされたモジュールには緑色のチェックマーク(♥)が付けられ、インストールされなかったモジュールには赤色の×(♥)が付けられます。インストール時に選択したモジュールは、すべて合格と表示されるはずです。
  - SCIEX OS 前提条件ペインのインストーラーパッケージタブで、赤いテキストで表示された パッケージはインストールされていないか、バージョンが正しくありません。
  - サブシステム成分ペインのインストーラーパッケージタブで、赤いテキストで表示されたサブシステムはインストールされていないか、バージョンが正しくありません。
- 2. SCIEX OS Installation Repair Tool を閉じます。
- 3. Windows アプリと機能のコントロールパネルで、次のアプリケーションが存在する場合は、この順序で削除します。
  - LibraryView ソフトウェア
  - SCIEX OS ソフトウェア
  - LibraryView Framework
  - Microsoft Access データベースエンジン
  - ・ レポーター
  - PostgreSQL
- 4. 該当する場合は、すべての SQL サーバー アプリケーションを削除します。

**注:** 既存のライブラリで使用されている場合は、SQL サーバー アプリケーションを削除しない でください。

新規インストールおよび SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 以降からのアップグレードの場合は、次のアプリケーションを削除します:

- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU

新規インストールおよび SCIEX OS ソフトウェア 1.6.1 ~ 3.4 からのアップグレードの場合は、 次のアプリケーションを削除します:

- Microsoft SQL Server 2008 セットアップサポートファイル
- Microsoft SQL Server 2012(64 ビット)
- Microsoft SQL Server 2012 ネイティブクライアント
- Microsoft SQL Server 2012 セットアップ(英語)
- Microsoft SQL Server 2012 Transact\_SQL ScriptDom
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU
- SQL Server Browser for SCL Server 2012
- Microsoft VSS Writer for SQL Server 2012

SCIEX OS ソフトウェア 1.5 以前のバージョンからアップグレードする場合は、次のアプリケー ションを削除します:

- Microsoft SQL Server 2008 R2(64 ビット)
- Microsoft SQL Server 2008 R2 ネイティブクライアント
- Microsoft SQL Server 2008 R2 セットアップ(英語)
- Microsoft SQL Server 2008 R2 セットアップファイル
- Microsoft SQL Server Browser
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU
- Microsoft SQL Server VSS Writer
- 5. コンピュータを再起動します。
- 6. SCIEX OS Installation Repair Tool を開きます。
- 7. Clean up SCIEX OS ボタンがアクティブになっている場合は、クリックします。
- 8. クリーンアップが完了したら、SCIEX OS Installation Repair Tool を閉じます。
- 9. SCIEX OS ソフトウェアをインストールします。SCIEX OS ソフトウェアのインストールまたは CAC ソフトウェアのインストールを参照してください。

# 10. 問題を解決できない場合は、次のセクションの指示に従ってください: インストールのクリーンアップ。

# インストールのトラブルシューティングのヒント

**注:** この手順のソフトウェアは、Central Administrator Console (CAC)または SCIEX OS ソフトウェアのいずれかです。

#### 表 6-1: インストールの問題

エラーまたは警告メッセージ	考えられる原因	修正アクション		
The installation could not be completed.図6-1を参照 してください。	さまざまな原因が考えられま す。	次のセクションの手順を実行し ます:インストールのクリーンア ップ。		
The installed version of the Microsoft Visual C++ Redistributable has not been validated with the SCIEX OS software. 図 6-2 を参照し てください。	コンピュータにインストールされ ている Microsoft Visual C+ +再頒布可能パッケージのバー ジョンが、ソフトウェアと共に配 布されているバージョンよりも 新しいです。	このコンピュータを取得に使用 する場合は、警告メッセージに 表示されている Microsoft Visual C++再頒布可能パッケ ージのバージョンを削除してか ら、ソフトウェアを再度インスト ールしてください。このコンピュ ータを処理にのみ使用する場 合は、操作は必要ありません。		
Microsoft.Practices.P rism. Regions.UpdateRegions Exception: An exception occurred while trying to create region objects.	コンピュータにインストールされ ているこのバージョンの LibraryView コンピュータにイ ンストールされている Framework は、ソフトウェアと 互換性がありません。	<ol> <li>ソフトウェアを削除します。</li> <li>LibraryView Framework を削除します。</li> <li>C:\ProgramData\SCIEX の名前を C:\ProgramData \SCIEX_Removed に変 更します。</li> <li>ソフトウェアをインストール します。</li> </ol>		
Setup.exeNET Framework Initialization Error. 図 6-3 を参照してください。	NET Framework バージョン 4.x がインストールされていま せん。	インストールパッケージに含ま れている Install/NDP472- KB4054530-x86-x64- AllOS-ENU.exe を実行し て、.NET Framework をインス トールします。		

#### 表 6-1:インストールの問題 (続き)

エラーまたは警告メッセージ	考えられる原因	修正アクション
インストールプログラムの Modify オプションでインストー ルを変更すると、ソフトウェアが 起動しません。	装置が有効なときにソフトウェ アがインストールされました。	この問題を回避するには、 Modifyオプションを使用する 前に、すべての装置を非アクテ ィブにします。
		問題が発生した場合は、ファイ ルを削除します: C:\ProgramData\SCIEX\ Clearcore2.Acquisitio n\HardwareProfile.hwp 。このファイルを削除すると、ソ フトウェアは正常に開きます。

#### 図 6-1:インストールエラー(例)



図 6-2: Microsoft Visual C++再頒布可能パッケージエラー



#### 図 6-3: NET Framework の初期化エラー



### インストールのクリーンアップ

SCIEX OS Installation Repair Tool がクリーンアップを完了できなかった場合は、この手順を使用 してインストールのクリーンアップを実行します。 SCIEX OS Installation Repair Tool を参照してく ださい。

- 1. 次のアプリケーションがインストールされている場合は、Windows の Apps & features コント ロールパネルで、次の順序でアプリケーションを削除します。
  - LibraryView ソフトウェア
  - ・ SCIEX OS ソフトウェア
  - LibraryView Framework
  - ・ Microsoft Access データベースエンジン
  - ・レポーター
  - PostgreSQL
- 2. 該当する場合は、すべての SQL サーバー アプリケーションを削除します。

**注:** SQL サーバー アプリケーションがアクティブなライブラリで使用されている場合は、アプリ ケーションを削除しないでください。

新規インストールおよび SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 以降からのアップグレードの場合は、次のアプリケーションを削除します:

- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU

新規インストールおよび SCIEX OS ソフトウェア 1.6.1 ~ 3.4 からのアップグレードの場合は、 次のアプリケーションを削除します:

- Microsoft SQL Server 2008 セットアップサポートファイル
- Microsoft SQL Server 2012(64 ビット)
- Microsoft SQL Server 2012 ネイティブクライアント
- Microsoft SQL Server 2012 セットアップ(英語)
- Microsoft SQL Server 2012 Transact\_SQL ScriptDom
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU
- SQL Server Browser for SCL Server 2012
- Microsoft VSS Writer for SQL Server 2012

SCIEX OS ソフトウェア 1.5 以前のバージョンからアップグレードする場合は、次のアプリケー ションを削除します:

- Microsoft SQL Server 2008 R2(64 ビット)
- Microsoft SQL Server 2008 R2 ネイティブクライアント
- Microsoft SQL Server 2008 R2 セットアップ(英語)
- ・ Microsoft SQL Server 2008 R2 セットアップファイル
- Microsoft SQL Server Browser
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 ENU
- Microsoft SQL Server Compact 3.5 SP2 x64 ENU
- Microsoft SQL Server VSS Writer
- SCIEX OS ソフトウェア 1.6.1 ~ 3.4 からのアップグレードの場合: C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL11.sqlexpress\MSSQL\Data フォルダー内のすべての SQL サーバー ファイルをバックアップしてから削除します。
  - SCIEX OS ソフトウェア 1.5 以前: C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data または

C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL10-50.sqlexpress\MSSQL\Data

- SCIEX OS ソフトウェア 1.5 以前からのアップグレードの場合: C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL.1\MSSQL\Data または C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL10-50.sqlexpress\MSSQL\Data フォルダー内のすべての SQL サー バーファイルをバックアップしてから削除します。
- 5. Windows の Apps & features コントロールパネルで、Microsoft Windows の更新プログラム を削除します(KB4054590)。

これは .NET Framework 4.7.2 です。

- 6. 該当する場合は、Windows の Apps & features コントロールパネルで、次のソフトウェアを削除します。
  - BPV Flex ソフトウェア
  - BioPharmaView ソフトウェア
  - MetabolitePilot ソフトウェア

注: これらのアプリケーションは SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 でサポートされていません。

- 7. 次のフォルダーをバックアップしてから削除します。
  - C:\Program Files\SCIEX\LibraryView
  - C:\Program Files\SCIEX\PgData
  - C:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS
  - C:\ProgramData\SCIEX
  - D:\SCIEX OS Data
- 8. コンピュータを再起動します。
- 9. Windows の サービス コントロールパネルを開き、リストに SQL サービスまたは LibraryViewHost サービスがないことを確認します。
- ClearCore2 サービスが Windows の サービス コントロールパネルにある場合は、Command Prompt ウィンドウを開き、次のコマンドを入力して、入力 を押します: sc「Clearcore2.Service.exe」の削除
- 11. ソフトウェアを再インストールします。該当する場合は、プロンプトが表示されたらコンピュータを 再起動します。
- 12. ソフトウェアのインストール後、次のファイルをバックアップから復元します。
  - C:\ProgramData\SCIEX\Clearcore2.Acquisition
  - C:\ProgramData\SCIEX\Clearcore2.Client
  - C:\ProgramData\SCIEX\MassSpec\InstrumentData\Current.dat
  - C:\ProgramData\SCIEX\MassSpec\InstrumentData\Current\_Backup.dat

# 質量分析装置のファームウェアバージョ ン

**注**: SCIEX Triple Quad と QTRAP システムの場合、システムに取り付けられている計測器コント ローラ ボード (ICB) のバージョンによって、サポートされるファームウェアと構成テーブルのバージョ ンが制御されます。

質量分析装置	ファームウェアバージョン	Configuration Table のバー ジョン
LT-ICU1 を備えた X500R QTOF システム	ATLAS_QTOF_ICX_V0_r04	CONFIG_X500R_v0_r05
LT-ICU2 を備えた X500R QTOF システム	AION_X500_ICX64_v2_r01	CONFIG_X500R_v2_r01
LT-ICU1 を備えた X500B QTOF システム	ATLAS_QTOF_ICX_V0_r04	CONFIG_X500B_v0_r04
LT-ICU2 を備えた X500B QTOF システム	AION_X500_ICX64_v2_r01	CONFIG_X500B_v2_r01
ZenoTOF 7600 システム	AION_QTOF_ICX_v0_r05	CONFIG_Zeno-TOF-7600 ICX2_v0_r08
ZenoTOF 7600+システム	AION_QTOF_ICX64_v0_r05	CONFIG_ZenoTOF-7600+_V 0_r02
SCIEX Triple Quad 4500 シス テム(ICB3/ICB4 搭載)	TripleQuad4500_PIL2007	FWTripleQuad4500R22
SCIEX Triple Quad 4500 シス テム(ICB5 搭載)	TripleQuad4500_QIL0101	FWTripleQuad4500R522
QTRAP 4500 システム(ICB3/ ICB4 搭載)	QTrap4500_PIL2007	FWQTrap4500R21
QTRAP 4500 システム(ICB5 搭載)	QTrap4500_QIL0101	FWQTrap4500R521
SCIEX Triple Quad 5500 シス テム(ICB3/ICB4 搭載)	TripleQuad5500_PIL2007	FWTripleQuad5500R08
SCIEX Triple Quad 5500 シス テム(ICB5 搭載)	TripleQuad5500_QIL0101	FWTripleQuad5500R508
QTRAP 5500 システム(ICB3/ ICB4 搭載)	QTrap5500_PIL2007	FWQTrap5500R07

#### 表 A-1: ファームウェアと構成テーブルバージョン

#### 表 A-1:ファームウェアと構成テーブルバージョン (続き)

質量分析装置	ファームウェアバージョン	Configuration Table のバー ジョン	
QTRAP 5500 システム(ICB5 搭載)	QTrap5500_QIL0101	FWQTrap5500R507	
SCIEX Triple Quad 5500+ シ ステム(ICB3/ICB4 搭載)	TripleQuad5500+_PIL2007	FWTripleQuad5500+R04	
SCIEX Triple Quad 5500+ シ ステム(ICB5 搭載)	TripleQuad5500+_QIL0101	FWTripleQuad5500+R504	
SCIEX Triple Quad 6500 シス テム(ICB3/ICB4 搭載)	TripleQuad6500_PIL2007	FWTripleQuad6500R05	
SCIEX Triple Quad 6500 シス テム(ICB5 搭載)	TripleQuad6500_QIL0101	FWTripleQuad6500R505	
QTRAP 6500 システム(ICB3/ ICB4 搭載)	QTrap6500_PIL2007	FWQTrap6500R04	
QTRAP 6500 システム(ICB5 搭載)	QTrap6500_QIL0101	FWQTrap6500R504	
SCIEX Triple Quad 6500+ シ ステム(ICB3/ICB 4 とオイルシ ール式粗引きポンプ搭載)	TripleQuad6500+_PIL2007	FWTripleQuad6500+R04	
SCIEX Triple Quad 6500+ シ ステム (ICB3/ICB4 とドライポ ンプ搭載)	TripleQuad6500+_PIL2007	FWTripleQuad6500+R31	
SCIEX Triple Quad 6500+シ ステム(ICB5 とオイルシール 式粗引きポンプ搭載)	TripleQuad6500+_QIL0101	FWTripleQuad6500+R504	
SCIEX Triple Quad 6500+ シ ステム(ICB5 とドライポンプ搭 載)	TripleQuad6500+_QIL0101	FWTripleQuad6500+R531	
QTRAP 6500+ システム (ICB3/ICB4 とオイルシール式 粗引きポンプ搭載)	QTrap6500+_PIL2007	FWQTrap6500+R03	
QTRAP 6500+ システム (ICB3/ICB4 とドライ粗引きポ ンプ搭載)	QTrap6500+_PIL2007	FWQTrap6500+R31	
QTRAP 6500+ システム (ICB5 とオイルシール式ポンプ 搭載)	QTrap6500+_QIL0101	FWQTrap6500+R503	
QTRAP 6500+ システム (ICB5 とドライポンプ搭載)	QTrap6500+_QIL0101	FWQTrap6500+R531	

質量分析装置	ファームウェアバージョン	Configuration Table のバー ジョン
SCIEX 7500 システム (ICB3/ ICB4 とオイルシール式粗引き ポンプ搭載)	TripleQuad7500_PIL2007	FWTripleQuad7500QTRR03
SCIEX 7500 システム(ICB3/ ICB4 とドライポンプ搭載)	TripleQuad7500_PIL2007	FWTripleQuad7500QTRR30
SCIEX 7500 システム(ICB5 とオイルシール式粗引きポンプ 搭載)	TripleQuad7500_QIL0101	FWTripleQuad7500QTRR50 3
SCIEX 7500 システム(ICB5 とドライポンプ搭載)	TripleQuad7500_QIL0101	FWTripleQuad7500QTRR53 0
SCIEX 7500+システム(オイル シール式粗引きポンプ搭載)	SCIEX7500+system_QIL020 1	FWSCIEX7500+systemR501
SCIEX 7500+システム(ドライ ポンプ搭載)	SCIEX7500+system_QIL020 1	FWSCIEX7500+systemR531

表 A-1:ファームウェアと構成テーブルバージョン (続き)

SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 は、以下のデバイスをサポートしています。

ほとんどの場合、装置メーカーからの最新ソフトウェアバージョンは、SCIEX OS ソフトウェア 3.4.5 とともに動作します。問題が発生した場合、装置のファームウェアをこの表に記載されたバージョン に変更してください。ファームウェアの検証またはアップグレードについては、装置メーカーから提供 されたドキュメントを参照するか、SCIEX フィールドサービスエンジニア(FSE)にお問い合わせくだ さい。装置のインストールと構成については、*装置セットアップガイト*を参照してください。

**注**: Waters ACQUITY UPLC システムのドライバーについては、Waters サポートにお問い合わせ ください。

**注:** Thermo マルチチャンネル LC システムのドライバーについては、Thermo サポートにお問い合わせください。

#### 表 B-1: Echo<sup>®</sup> MS および Echo<sup>®</sup> MS+ システム

装置コンポーネント	ファームウェア
Echo <sup>®</sup> MS モジュール <sup>1</sup>	2.1
Echo <sup>®</sup> MS+ モジュール <sup>1</sup>	2.1

#### 表 B-2 : M5 MicroLC システム

装置コンポーネント	テスト済みのファームウェアまたはソフトウェア (その他のファームウェアまたはソフトウェア <sup>2</sup> )
M5 MicroLC SCIEX OS Driver <sup>3</sup>	(1.0)
Eksigent Control ソフトウェア	(4.3)
LC ポンプ	(2.48)
CTC PAL3 オートサンプラー	(2.4.18031.1655)

#### 表 B-3: ExionLC 2.0 システム

周辺装置	モデル	テスト済みのファーム ウェア(その他のファー ムウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
LPG Pump	LPGP-200	(1.07)	Ethernet
Binary Pump	BP-200	(1.07)	Ethernet

<sup>1</sup> ファームウェアのアップグレードが必要な場合は、FSE にお問い合わせください。

<sup>2</sup> テストは行っていませんが、動作する見込みです。

<sup>&</sup>lt;sup>3</sup> Analyst ソフトウェアから SCIEX OS への移行については、FSE にお問い合わせください。

周辺装置	モデル	テスト済みのファーム ウェア(その他のファー ムウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
Binary Pump+	BP-200+	(1.02)	Ethernet
Autosampler	AS-200	(1.22)	Ethernet
Autosampler+	AS-200+	(1.22)	Ethernet
Column Switching (バルブ駆動)	DR-200	(6.20)	Ethernet
カラムオーブン	CO-200	(2.02)	Ethernet
Multiwavelength Detector	MWD-200	(01.11.282)	Ethernet
Diode Array Detector	DAD-200	(01.11.282)	Ethernet
Diode Array Detector - HS	DADHS-200	(1.24.03)	Ethernet
Wash System	WS-200	(1.14)	Ethernet

#### 表 B-3 : ExionLC 2.0 システム (続き)

#### 表 B-4: ExionLC AE システム

モデル	テスト済みのファームウェア	必要な通信ケーブル
ExionLC AE コントローラ	1.65	Ethernet
ExionLC AE Pump	1.12	光ファイバー
ExionLC AE Multiplatesampler	3.30	光ファイバー
ExionLC AE Autosampler	1.17	光ファイバー
ExionLC AE Column Oven	1.03	光ファイバー
ExionLC AE PDA Detector	2.08	Ethernet <sup>4</sup>
ExionLC AE UV Detector	1.11	光ファイバー

#### 表 B-5: ExionLC AC/ExionLC AD システム

周辺装置	テスト済みのファームウェア(そ の他のファームウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
ExionLC Controller	(2.0, 3.01, 3.40, 3.61)	Ethernet
ExionLC AC Pump	(2.04、5.001)	光ファイバー

<sup>4</sup> PDA 検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。 SCIEX OS Devices Setup Guide を参照してください。

周辺装置	テスト済みのファームウェア(そ の他のファームウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
ExionLC AC Autosampler	(2.05, 3.12, 5.00)	光ファイバー
ExionLC AC カラムオーブン	(3.21)	光ファイバー
ExionLC AD Pump	(2.04, 3.11, 3.21, 3.30)	光ファイバー
ExionLC AD Autosampler	(3.12, 3.15)	光ファイバー
ExionLC AD Multiplate Sampler	(3.15, 3.30)	光ファイバー
ExionLC PDA Detector	(4.02)	Ethernet <sup>5</sup>
ExionLCUV 検出器	(2.03)	光ファイバー
ExionLC Rack Changer	(2.0)	光ファイバー
ExionLC Degasser	該当なし	該当なし
ExionLC Solvent Selection Valve	該当なし	該当なし

#### 表 B-5 : ExionLC AC/ExionLC AD システム (続き)

#### 表 B-6 : Agilent 1290 Infinity および Infinity II の装置

周辺装置	モデル	テスト済みのファーム ウェア(その他のファー ムウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
1290 Infinity 装置			
Binary pump	G4220A	(A.06.73、B.06.73、 B.07.01)	Ethernet または CAN
標準オートサンプラー	G4226A	(A.07.01, A.06.54, A.07.01)	Ethernet、またはシス テムに DAD が付いて いる場合は CAN
カラムコンパートメント	G1316C	(A.07.01, A.06.53)	CAN
DAD	G4212A	(A.06.73, B.06.30)	Ethernet
1290 Infinity II 装置			
高速ポンプ	G7120A	(B.07.10)	CAN または Ethernet
フレキシブルポンプ	G7104A	(B.07.10)	CAN または Ethernet
Vialsampler	G7129B	(B.07.10)	CAN
マルチサンプラー	G7167B	(D.07.17)	CAN または Ethernet

<sup>5</sup> PDA 検出器には、システムコントローラと測定用コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。 SCIEX OS Devices Setup Guide を参照してください。

周辺装置	モデル	テスト済みのファーム ウェア(その他のファー ムウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
マルチカラムサーモス タット	G7116B	(D.07.10)	CAN
DAD	G7117B	(D.07.10, D.07.23)	Ethernet

#### 表 B-6 : Agilent 1290 Infinity および Infinity II の装置 (続き)

#### 表 B-7 : Agilent 1260 Infinity II 装置

周辺装置	モデル	テスト済みのファーム ウェア(その他のファー ムウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル	
Infinity II 装置				
フレキシブルポンプ	G7104C	(B.07.25)	Ethernet、またはシス テムに DAD が付いて いる場合は CAN	
Binary pump	G7112B	(D07.33)	CAN または Ethernet	
クォータナリポンプ	G7111B	(D.07.24)	CAN または Ethernet	
バイオイナートポンプ	G5654A	(D.07.13)	CAN または Ethernet	
Vialsampler	G7129C	(D.07.26)	CAN	
マルチサンプラー	G7167A	(D.07.16)	Ethernet、またはシス テムに DAD が付いて いる場合は CAN	
バイオイナートマルチ サンプラー	G5668A	(D.07.16)	Ethernet、またはシス テムに DAD が付いて いる場合は CAN	
マルチカラムサーモス タット	G7116A	(D.07.13, D.07.16)	CAN	
DAD	G7117C	(D.07.10)	Ethernet	
DAD WR	G7115A	(D.07.25)	Ethernet	
FLD スペクトル(バイ オイナート)	G7121B	(D.07.25)	Ethernet	

#### 表 B-8 : Shimadzu 装置

周辺装置	テスト済みのファームウェア(そ の他のファームウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル
CBM-20 A、Ethernet スイッチ 付き(システムコントローラ、8 つの光ファイバーポート付き)	(2.81、3.01、3.11、3.31、 3.61)	Ethernet
CBM-40 システムコントローラ	(0.31, 1.30)	Ethernet
CBM-40 Lite システムコントロ ーラ	1.60(1.30)	Ethernet
SCL-40 システムコントローラ	(1.30)	Ethernet
SIL-20ACXR オートサンプラー	(1.20 <b>、</b> 1.22 <b>、</b> 1.23 <b>、</b> 1.25 <b>、</b> 2.05)	光ファイバー
SIL-30AC オートサンプラー	(3.12)	光ファイバー
SIL-30ACMP オートサンプラ ー	(3.15, 3.21)	光ファイバー
SIL-40 オートサンプラー	(1.05)	光ファイバー
SIL-40C オートサンプラー	(1.05)	光ファイバー
SIL-40C X3 オートサンプラー	(1.04、1.05)	光ファイバー
SIL-40C XR オートサンプラー	(1.05、1.08)	光ファイバー
SIL-40C XSi オートサンプラー	1.11(1.10)	光ファイバー
LC-20AB ポンプ	該当なし	N/A
LC-20AD ポンプ	(1.04, 1.10, 1.07, 3.11)	光ファイバー
LC-20AD XR ポンプ	(1.20, 1.21)	光ファイバー
LC-30AD ポンプ	(3.11、3.21)	光ファイバー
LC-40B X3 ポンプ	(1.04、1.06)	光ファイバー
LC-40B XR ポンプ	(1.04)	光ファイバー
LC-40D ポンプ	(1.06)	光ファイバー
LC-40D X3 ポンプ	(1.04)	光ファイバー
LC-40D XR ポンプ	(1.04、1.06)	光ファイバー
LC-40D XSi ポンプ	1.10(1.07)	光ファイバー
CTO-20AC カラムオーブン	(2.03, 2.10)	光ファイバー
CTO-30A カラムオーブン	(3.11)	光ファイバー
CTO-40C カラムオーブン	1.02(1.00, 1.01)	光ファイバー
CTO-40S カラムオーブン	(1.00, 1.01)	光ファイバー

#### 表 B-8 : Shimadzu 装置 (続き)

周辺装置	テスト済みのファームウェア(そ の他のファームウェア <sup>2</sup> )	必要な通信ケーブル	
SPD-20A UV-Vis 検出器	(1.04)	光ファイバー	
SPD-40V UV-Vis 検出器	(1.04、1.06)	光ファイバー	
SPD-M30A UV 検出器	(3.11, 4.02)	Ethernet <sup>6</sup>	
SPD-M40 PDA 検出器	2.04(2.00)	Ethernet <sup>6</sup>	
RF-20A XS Fluorescence 検 出器	2.03(2.02)	光ファイバー	
FCV-12AH バルブ	該当なし	該当なし	
FCV-13AL バルブ	該当なし	該当なし	
FCV-32AH バルブ	該当なし	該当なし	
FCV-0206[H/H3]ドライブ付き 流路切り替えバルブ	該当なし	該当なし	
FCV-0206H2i バルブ	該当なし	該当なし	
FCV-0607[H/H3]ドライブ付き 流路切り替えバルブ	該当なし	該当なし	
FCV-0607H2i バルブ	該当なし	該当なし	
ドライブ付き FCV-S 流路切り 替えバルブ(1 ボックス、 1 バルブ)	(1.02)	該当なし	
FCV-DR(ドライブ)	(1.02)	該当なし	
LPGE-40(ミキサーなし)	(1.02)	該当なし	
LC-40 リザーバースイッチング バルブ	(1.02)	該当なし	
FCV-11ALS LC-40 用溶剤選 択バルブ(1 ポンプ)	(1.02)	該当なし	
FCV-11AL LC-40 用溶剤選択 バルブ(3 ポンプ)	(1.02)	該当なし	
ラックチェンジャー	(2.0)	光ファイバー	
Nexera プレートチェンジャー	(1.05)	該当なし	

<sup>&</sup>lt;sup>6</sup>検出器には、システムコントローラと取得コンピュータに接続するためにスイッチングハブが必要です。

英語設定のみがサポートされています。

英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語の地域設定がサポートされています。

**注:** コンピュータがインターネットに接続されている場合は、推奨されるセキュリティガイドラインに従ってください。sciex.com/productsecurityにアクセスします。システムの機能がウイルスによって損なわれないよう、十分なウイルス保護対策が実施されていることを確認してください。

### Windows Update

重要なセキュリティパッチがインストールされていることを確認することは、コンピュータのセキュリティを維持するために不可欠です。Windows Update の設定と使用については、以下のガイドラインに従ってください。

- Windows 10: Windows Update を通知のみに設定します。データ取得中にシステムに影響を 与える可能性があるため、更新プログラムを自動的にダウンロードしてインストールしないでくだ さい。
- 通知を受け取ったら、できるだけ早く更新をダウンロードしてインストールしてください。
- 更新をインストールする際は次のことにご注意ください。
  - 取得と処理が完了するまで待ちます。
  - デバイスを非アクティブ化し、ClearCore2 サービスを停止します。
- すべての更新をインストールします。更新の結果として問題が発生した場合は、できるだけ早く sciex.com/contact-us または sciex.com/request-support で SCIEX に報告してください。

### **System Restore**

デフォルトでは、Windows Task Scheduler は、深夜とコンピュータの起動時に System Restore を 実行します。インストール プログラムは、IDA モードでの取得パフォーマンスを最適化するために、 System Restore タスクを無効にします。

System Restore タスクがアクティブな場合、システムの速度が低下することがあります。IDA モードでの取得中にアクティブになると、サイクル時間が長くなり、ミリ秒から秒に増加する可能性があります。これにより、クロマトグラフィのピーク全体でポイントが少なくなる可能性があります。そのため、最適なパフォーマンスを得るために、System Restore タスクを無効にすることをお勧めします。

注: System Restore は、通常の操作やデータ処理のパフォーマンスには影響しません。

## カスタマーセキュリティガイダンス: バックアップ

顧客データのバックアップは、顧客の責任です。SCIEX のサービスおよびサポート担当者は、顧客 データのバックアップに関するアドバイスや推奨事項を提供する場合がありますが、お客様のポリ シー、ニーズ、規制要件に従ってデータを確実にバックアップするかどうかは、お客様次第です。顧 客データのバックアップの頻度と範囲は、組織の要件および生成されるデータの重要度に応じて決 定する必要があります。

バックアップはデータ管理全体の重要なコンポーネントであり、悪意のある攻撃、ハードウェア障害、またはソフトウェア障害が発生した場合の復元に不可欠であるため、お客様はバックアップが機能することを確認する必要があります。データ取得中は、コンピュータのバックアップを取得しないでください。また、取得中のファイルがバックアップソフトウェアによって無視されるようにしてください。 セキュリティアップデートのインストールやコンピュータの修理を行う前に、コンピュータの完全なバックアップを作成することを強くお勧めします。これにより、セキュリティパッチがアプリケーションの機能に影響を与えるというまれなケースでも、ロールバックが容易になります。

### **User Account Control Settings**

次の場合はデフォルトの User Account Control Settings を使用することをお勧めします (SCIEX OS 3.4.5 ソフトウェアを Windows 10(64 ビット)にインストールする場合)管理者の場合、 デフォルト設定は Default - Notify me only when programs try to make changes to my computer です。標準ユーザーの場合は Always notify me です。

取得コンピュータは、デフォルトの User Account Control Settings で構成されています。

- 1. Control Panel を開きます。
- 2. Security and Maintenance > Change User Account Control settings をクリックします。

User Account Control Settings ダイアログが開きます。

- 3. スライダーバーを必要なレベルに移動します。
- 4. 管理者の場合は、Notify me only when programs try to make changes to my computer (default)を選択し、OK をクリックします。

😵 User Account Control Settings		
Choose when to be User Account Control he <u>Tell me more about User</u>	e notified about changes to your computer lps prevent potentially harmful programs from making changes to <u>Account Control settings</u>	your computer.
 	Default - Notify me only when programs try to make changes to my computer • Don't notify me when I make changes to Windows settings	
	Recommended if you use familiar programs and visit familiar websites.	
	<u>е</u> ок	Cancel

図 C-1: User Account Control Settings: Administrator

5. 標準ユーザーの場合は、Always notify me when を選択し、OK をクリックします。

### Region 設定

**注: Format** フィールドを別の値に設定すると、ソフトウェアではファイル情報または監査証跡情報 が不適切に表示される可能性があります。

- 1. Control Panel を開きます。
- 2. Region をクリックします。

図 C-2	:	Region	ダ	イア	゙ログ
-------	---	--------	---	----	-----

👂 Regio	n					
Formats	Administrative					
Format	t:					
Englis	h (United State	;)			~	
Langua Data	age preferences	+-				
Date	and time forma	115				
Short	t date:	yyyy/MM/dd			~	
Long	date:	yyyy/MM/dd			$\sim$	
Short	t time:	h:mm tt			$\sim$	
Long	time:	h:mm:ss tt			$\sim$	
First	day of week:	Sunday			$\sim$	
Exam	ples					
Short	t date:	2019/07/22				
Long	date:	2019/07/22				
Short	t time:	7:31 PM				
Long	time:	7:31:32 PM				
			Additi	onal settings		
			ОК	Cancel	Арр	ly

- 3. Format フィールドが、English (United States)、French (France)、German (Germany)に 設定されていることを確認します。
- 4. **Apply** をクリックします。
- 5. **OK** をクリックします。

### Language 設定

**注: Windows display language** を別の値に設定すると、ソフトウェアではファイル情報または監査証跡情報が不適切に表示される可能性があります。

- 1. Control Panel を開きます。
- 2. **Region** をクリックします。
- 3. Language preferences をクリックします。

#### 図 C-3: Language ダイアログ

Language
Languages
Windows display language
English (United States) $\checkmark$
Windows features like Settings and File Explorer will appear in this language.
Add a Windows display language with Local Experience Packs
Use Local Experience Packs to change the language Windows uses for navigation, menus, messages, settings, and help topics.
Preferred languages
Apps and websites will appear in the first language in the list that they support. Press and hold (or select) a language, then drag to rearrange them.

4. Windows display language には、English (United States)を選択します。

### ローカル設定

次の図に示すローカル設定のみがサポートされています。

#### 図 C-4 : ローカル設定

🔗 Customize Format	<b>—</b>
Numbers Currency Time Date	
Example	
Positive: 123,456,789.00	Negative: -123,456,789.00
Decimal symbol:	· · ·
No. of digits after decimal:	2
Digit grouping cymbols	
Digit grouping symbol:	, •
Digit grouping:	123,456,789 🔹
Negative sign symbol:	- •
Negative number format:	-1.1 🔹
Display leading zeros:	0.7 👻
List separator:	, •
Measurement system:	U.S. 👻
Standard digits:	0123456789 👻
Use native digits:	Never
Click Reset to restore the system defau numbers, currency, time, and date.	It settings for <u>R</u> eset
(	OK Cancel Apply

ラベル	SCIEX OS ソフトウェアでサポートされています	
Decimal symbol	「.」または「,」がサポートされています。	
No. of digits after decimal	SCIEX OS ソフトウェアの数値フォーマットによって制御されます。	
Digit grouping symbol	サポートされていません。	
Digit grouping	サポートされていません。	
Negative sign symbol	SCIEX OS ソフトウェアによって制御されます	
Negative number format	サポートされていません。	
Display leading zeros	サポートされていません。	
List separator	サポートされていません。	
Measurement system	サポートされていません。	
Standard digits	サポートされていません。	
Use native digits	サポートされていません。	

D

SCIEX OS ソフトウェアは、TCP ポート 63333 および 44144 を使用して Central Administrator Console (CAC)サーバーに接続します。Windows Defender がファイアウォール ソフトウェア (デフ ォルト) として使用されている場合、このセクションの手順を使用して、CAC サーバーと SCIEX OS を備えたコンピュータの Windows ファイアウォール ポートを開きます。別のファイアウォール ソフト ウェアを使用している場合は、そのソフトウェアに固有の手順を使用して、このポートを開きます。

### 受信接続の構成

SCIEX OS ソフトウェアがインストールされているコンピュータでは、ポート 63333 および 44144 が 受信トラフィック用に開いている必要があります。Central Administrator Console (CAC)サーバー では、ポート 63333 が受信トラフィック用に開いている必要があります。

- 1. Windows Defender Firewall with Advanced Security を開きます。
- Inbound Rules メニューを右クリックし、New Rule をクリックします。
   Rule Type ページが開きます。
- Port を選択し、Next をクリックします。 Protocol and Ports ページが開きます。
- 4. 必要に応じて Specific local ports を設定し、Next をクリックします。
  - SCIEX OS ソフトウェア: Specific local ports を 63333, 44144 に設定します。
  - CAC ソフトウェア: Specific local ports を 63333 に設定します。

Action ページが開きます。

5. Allow the connection を選択し、Next をクリックします。 Profile ページが開きます。

注: Domain、Private、および Public プロファイルが選択されていることを確認します。

- 6. **Next** をクリックします。 Name ページが開きます。
- 7. Name フィールドに CAC inbound connections と入力します。
- 8. **終了**をクリックします。

### 発信接続の構成

SCIEX OS ソフトウェアがインストールされているコンピュータでは、ポート 63333 が送信トラフィック用に開いている必要があります。Central Administrator Console (CAC)サーバーでは、送信トラフィック用にポート 44144 が開いている必要があります。

- 1. Windows Defender Firewall with Advanced Security を開きます。
- 2. Outbound Rules メニューを右クリックし、New Rule をクリックします。

Rule Type ページが開きます。

- Port を選択し、Next をクリックします。 Protocol and Ports ページが開きます。
- 4. 必要に応じて Specific local ports を設定し、Next をクリックします。
  - SCIEX OS ソフトウェア: Specific local ports を 63333 に設定します。
  - CAC サーバー: Specific local ports を 44144 および 63333 に設定します。

Action ページが開きます。

5. Allow the connection を選択し、Next をクリックします。 Profile ページが開きます。

注: Domain、Private、および Public プロファイルが選択されていることを確認します。

- Next をクリックします。 Name ページが開きます。
- 7. Name フィールドに CAC inbound connections と入力します。
- 8. 終了をクリックします。

## 展開ツールを使用してソフトウェアをイン ストールする

SCIEX OS ソフトウェアのモジュラインストールには、この手順のコマンドラインを使用します。展開 ツールを使用してインストール ファイルの場所からサイレント モードまたはパッシブ モードのコマン ドを実行することにより、ソフトウェア モジュールをインストール、変更、修復、または削除できます。

setup.exe {/quiet | /passive} [/install=modules] [/add=modules] [/
repair=all] [/remove=modules] [/uninstall=all]

<b>値文字列</b>	コメント
/quiet	ユーザーの操作なしでサイレント モードでインストールを実行し ます。
/passive	無人モードでソフトウェアのインストールを実行します。ユーザー には進捗バーのみが表示されます。
/install= <i>module1、</i> <i>module2</i>	1 つまたは複数のソフトウェア モジュールをインストールします。 モジュール コードのリストについては、次の表を参照:表 E-2。
/add= <i>module1、module2</i>	このソフトウェアバージョンの既存のインストールに1つ以上の ソフトウェアモジュールをインストールします。モジュール コード のリストについては、次の表を参照:表 E-2。
/repair=all	インストールされたソフトウェア モジュールを修復します。
/remove= <i>module1、</i> <i>module2</i>	このソフトウェアバージョンの既存のインストールに1つ以上の ソフトウェアモジュールをアンインストールします。モジュールコ ードのリストについては、次の表を参照:表 E-2。
/uninstall=all	SCIEX OS ソフトウェアを削除します。

#### 表 E-1:要素と属性

#### 表 E-2 : ソフトウェアモジュール。

コード	ソフトウェアモジュール。
AG	Agilent ドライバー
AN	アナリティクスワークスペース(処理)
AQ	取得ワークスペース
СС	Central Administrator Console (CAC)(管理)
EC	Echo <sup>®</sup> MS システム
EX	ExionLC システム
LBV	LibraryView ソフトウェア(処理)

コード	ソフトウェアモジュール。			
M5	M5 MicroLC システム			
MP	Molecule Profiler ソフトウェア(処理)			
MV	MarkerView ソフトウェア(開始)			
SH	Shimadzu ドライバー			

#### 表 E-2: ソフトウェアモジュール。(続き)

#### 例:サイレントインストールコマンド

Setup.exe /quiet /Install=MP

#### 例:サイレント追加および削除コマンド

Setup.exe /quiet /Add=AQ,AG,SH,AN /Remove=MP

#### 例:サイレント修復コマンド

Setup.exe /quiet /Repair=all

#### 例:サイレントアンインストールコマンド

Setup.exe /quiet /Uninstall=all

#### 例:パッシブインストールコマンド

Setup.exe /passive /Install=MP

#### 例:パッシブ追加および削除コマンド

Setup.exe /passive /Add=AQ,AG,SH,AN /Remove=MP

#### 例:パッシブ修復コマンド

Setup.exe /passive /Repair=all

#### 例:パッシブアンインストールコマンド

Setup.exe /passive /Uninstall=all

# SCIEX OS $y_7 h_7 y_7 h_7 F_7 F_7$

SCIEX OS ソフトウェアとともにインストールされるソフトウェアガイドのリストについては、表 F-1 を 参照してください。これらのガイドは以下からアクセスできます:Start > SCIEX OS。

**ソフトウェアガイドは、**<drive>:\Program Files\SCIEX\SCIEX OS\Documentation\に インストールされています。

表	F-1	:	ソフ	トウェ	アドキコ	レメント
---	-----	---	----	-----	------	------

文書	説明
ソフトウェアインストールガイド	ソフトウェアのインストール手順を説明します。ソフトウェ アとともにインストールされます。
リリースノート	新機能とソフトウェアの問題について説明します。ソフト ウェアとともにインストールされます。
ラボ管理者ガイド	SCIEX OS ソフトウェアのセキュリティと監査機能につい て説明します。ソフトウェアとともにインストールされま す。
SCIEX OS ヘルプシステム	SCIEX OS ソフトウェアをセットアップして使用し、メソッド の作成、サンプルの取得、およびデータの分析を行うた めの手順について説明します。ソフトウェアとともにインス トールされます。 ヘルプシステムを表示するには、 SCIEX OS ソフトウェアのヘルプボタンをクリックします。
CAC ヘルプ	Central Administrator Console (CAC)ソフトウェアを使 用して、ユーザー、ワークグループ、ワークステーション、 およびプロジェクトを管理する手順について説明します。 ソフトウェアとともにインストールされます。 <i>ヘルプ</i> を表示 するには、CAC ソフトウェアの <b>ヘルプ</b> ボタンをクリックしま す。
装置セットアップガイド	SCIEX OS ソフトウェアによる質量分析装置の操作および制御のための装置の構成手順を提供します。 sciex.com/customer-documents で入手できます。
<i>エクスプローラ</i> TOF <i>システムチュート</i> <i>リアル用</i>	エクスプローラワークスペースを使用して TOF システム によって取得されたデータを分析するための手順を提供 します。sciex.com/customer-documents で入手できま す。

ハードウェアガイドは、システムとイオン源の Customer Reference DVD 上でも配布されています。次の表に、これらのガイドを示します。

文書	説明
システムユーザーガイド	質量分析装置の操作やメンテナンス、SCIEX OS ソフト ウェアの使用に関する情報が記載されています。
有資格保守要員ガイド	質量分析装置のクリーニングとメンテナンスの手順を説 明しています。
	<b>注:</b> 本ガイドの手順を実行できるのは、有資格者のみで す。
装置セットアップガイド	デバイスをコンピュータ / 装置に接続する手順を説明し ています。
設置計画概要書	設置場所の準備方法、および装置の設置に必要な資料 について説明します。
Turbo V イオン源オペレータガイド	X500 QTOF および ZenoTOF システム:イオン源の設 置およびメンテナンスの手順を説明しています。
IonDrive Turbo V イオン源オペレータ ガイド	イオン源の設置 / メンテナンスの手順を説明していま す。
OptiFlow Turbo V イオン源オペレータ ガイド	ZenoTOF システム:イオン源の設置およびメンテナンスの手順を説明しています。
OptiFlow Pro イオン源オペレータガイ ド	SCIEX 7500 システム:イオン源の設置およびメンテナ ンスの手順を説明しています。
Echo <sup>®</sup> MS <i>コアモジュールユーザーガ</i> <i>イド</i>	Echo <sup>®</sup> MS システム : Echo <sup>®</sup> MS コアモジュールの操作 およびメンテナンスの手順を説明しています。
Echo <sup>®</sup> MS+ システムユーザーガイド	Echo <sup>®</sup> MS+ システム : Echo <sup>®</sup> MS+ システムの操作およ びメンテナンスの手順を説明しています。

表 F-2: ハードウェア文書

**注:**ドキュメントの最新版は SCIEX の Web サイト(sciex.com/customer-documents)で入手できます。

# お問い合わせ先

### 住所

SCIEX 本社 AB Sciex LLC 500 Old Connecticut Path Framingham, Massachusetts 01701 USA



・ グローバル: sciex.com/contact-us



• SCIEX Now Learning Hub

### SCIEX サポート

SCIEX およびその代理店には、十分な訓練を受けた保守 / 技術専門のグローバルスタッフがおり、システムに関する質問や技術的な問題にお答えします。詳細については、SCIEX の Web サイト sciex.com をご覧いただくか、以下のリンクからお問い合わせください。

- sciex.com/contact-us
- sciex.com/request-support

### サイバーセキュリティ

SCIEX 製品のサイバーセキュリティに関する最新のガイダンスについては、sciex.com/ productsecurity を参照してください。

### 説明書

このバージョンのドキュメントは、以前のバージョンのドキュメントすべてに優先します。

ソフトウェア製品の説明書については、ソフトウェアに付属のリリースノートまたはソフトウェアインス トールガイドを参照してください。

ハードウェア製品の説明書については、システムまたはコンポーネントに付属の説明書を参照してく ださい。

説明書の最新版は SCIEX の web サイト(sciex.com/customer-documents)で入手できます。

注: このドキュメントの無料の印刷版を請求するには、sciex.com/contact-us までお問い合わせください。